

日本経営工学会関西支部 平成18年度 第3回運営委員会議事録

日時：平成18年10月7日(土) 16:50～17:55

場所：ダイキン情報システム株式会社 会議室

出席者：16名

1. 議事録確認

- ・平成18年度 第2回運営委員会，平成18年9月16日(土)17:00～17:30開催

2. 理事会報告 (能勢 氏)

- ・第28期第8回理事会：平成18年9月15日(金)16:00～20:15

於 青山学院大学 総研ビル9階 第15会議室

出席者数：理事13名，監事2名

- ・平成18年9月15日現在，名誉会員26名，正会員1,575名，学生会員215名，賛助会員31社32口。

<議決事項>

1) 第28期第7回理事会議事録・第7回理事会だよりの承認について (庶務)

庶務担当理事より提出された第7回理事会議事録・第7回理事会だよりの原案が承認された。

2) 選考委員選挙結果について (選挙管理委員)

選挙管理委員長より，資料に基づいて，選考委員会委員選出結果について説明があり，理事会選出4名，支部選出7名，代議員選出10名に対して，会長名で選考委員就任の意思を確認することが了承された。

<協議事項>

1) 会長メモ (会長)

会長より，資料に基づいて，第7回理事会に引き続いて会員増強キャンペーンへの取組みについて説明があり，2006年10月1日～2007年3月31日までの入会者に限り，入会申込書と入会金のみでの入会を認め，2006年度年会費を免除する(正会員と学生会員に適用し，賛助会員には適用しない)方策が提案され，慎重に審議したのち承認された。ただし，このキャンペーン期間中に入会した会員は，2006年度の学会誌等に関するサービスは，10月1日からの半年分のみとし，さらに2006年度中に行われる役員選挙では，選挙権，被選挙権共に行使できないことが確認された。

2) 賛助会員増への行動計画について (会員，副会長)

会員担当理事ならびに副会長より，資料に基づき標記の件について賛助会員向けセミナーを関東と関西で開催する件について提案があり，基本的に承認された。具体的には各地域で，開催日，予算等を含めてさらに煮詰められることになった。なお，関西での開催は，12月のビジネスショウ KANSAI で実施の方向で調整することになった。

3) 研究部会について (研究，論文誌，会員)

研究担当理事，論文誌担当理事，会員担当理事の3名から資料に基づく共同提案の形で，研究部会に関する現状の問題点とそれへの対応策についての提案があり，今後継続審議することになった。

4) 経営関連学会協議会加入の件 (再提出) (庶務)

庶務担当理事より，資料に基づいて説明があり，この協議会が経営工学を含む他の多くの学会を対象とした団体であるかどうかを慎重に審議した上で，加入を申請することが承認された。

5) 「経営システム」誌の広告掲載の見直しについて (システム誌)

システム誌担当理事より，資料に基づいて賛助会員の広告のページを設定し，広告を増やす等の提案があり，慎重に審議した結果，提案通り承認された。これに伴い，「経営システム誌編集委員会運営細則」別表3(広告掲載料金)の変更提案を同時に承認した。

6) 神奈川大学からの要請 (会長)

宇井会長より，資料に基づいて説明があり，慎重に審議した結果，学会として公式的には「個別大学不介入の原則」で対応することになった。

7) 日本 I E 協会からの申し出について

国際渉外担当理事より、日本 I E 協会から関東地区にある大学などの経営工学関連研究室に関する情報提供依頼への対応についての提案があり、個人情報保護に配慮しつつ、積極的に対応する方針の下に、関東地区の支部長と協議を進めることになった。

8) シンポジウム開催について (副会長, 行事・企画)

副会長, 行事・企画担当理事から、資料に基づき、学会 PR 活動ロードマップの一環である 2007 年 5 月東京での開催に向けた「経営工学と MOT の新展開シンポジウム」推進プランについて説明があり、いくつかの点についてさらに検討を加えつつ、実施案を推進することが承認された。

9) 社会に働きかける J I M A : 経営工学読本の編集について (副会長) (当日資料)

副会長から、主として高校生向けに作成する経営工学読本 (仮称) の編集分担案が示され、一部修正の上、承認された。

次回, 第 9 回理事会開催予定 平成 18 年 11 月 3 日(金) 14:00 ~ 18:00 於広島県立大学

- ・上記<協議事項> 1) に関連し、同日開催された平成 18 年度第 1 回定例セミナーにおいて、「会員増強キャンペーンチラシ」が配布され、宇井会長からキャンペーンの趣旨が説明された。
- ・平成 18 年度日本経営工学会秋季大会の発表申し込み件数は、平均値の 120 件を上回る 135 件であったこと、平成 19 年度の秋季大会は北海道で開催の予定であることが能勢委員より報告された。

3. 定例セミナー報告 (綿田 氏)

- ・平成 18 年度第 1 回定例セミナー報告 出席者 20 名
日時: 平成 18 年 10 月 7 日(土) 14:00 ~ 17:00
場所: ダイキン情報システム株式会社 会議室
講演 I 「これからの中小企業と Web サイトのあり方について」
講演者: 株式会社シー・エヌ・エス Web コンサルタント 藤崎 俊之 氏
講演 II 「寄せ集めと知恵の経営 - 人材異業種から、機器は多種多彩 (食品以外から) -」
講演者: 株式会社たにぐち 代表取締役社長 谷口 静雄 氏

4. 事例研究会報告 (河合 氏)

- ・平成 18 年度第 2 回事例研究会開催予定
日時: 平成 18 年 12 月 2 日(土) 14:00 ~ 17:00
場所: ダイキン情報システム株式会社 会議室
講演 I 「戸建住宅事業における生産管理システム」
講演者: 住友林業株式会社 執行役員情報システム部長 豊田 丈輔 氏
講演 II 「オフショア・ソフトウェア開発における管理者のリスク・マインドを探る」
講演者: 大阪府立大学大学院 工学研究科 知能情報工学分野 教授 辻 洋 氏

5. その他

(1) 経営(学会連合)フォーラムに関して「2. 理事会報告, <協議事項> 2) に関連」(溝口 氏)

溝口支部長から、別紙資料 A に基づき、「第 45 回ビジネスショウ KANSAI2006 (2006 年 12 月 6 日(水) ~ 8 日(金))」において開催される「経営(学会連合)フォーラム (2006 年 12 月 8 日(金))」への当関西支部の参加方針が説明され、以下の件が承認された。

<承認事項>

日本経営工学会関西支部は、

- ① 経営(学会連合)フォーラムのパネルディスカッションにパネラーとして溝口支部長が参加する。
- ② 「第 45 回ビジネスショウ KANSAI2006」における学会ミニブースに出展する。
- ③ 「個別学会フォーラム」を開催し、講師を招聘する。
- ④ 個別学会フォーラムにおける懇親会を開催する。

なお、上記②～④に関しては、以下の要領で引き続き詳細を検討することとなった。

<検討事項>

②に関しては、溝口支部長、能勢委員が検討し、次回運営委員会（12月2日）で出展物等を確認する。

③に関しては、当学会の室井副会長を通じて以下のお二人に打診頂く。

候補1. シャープ（株）取締役 奥田隆司 氏：「経営工学との関わり、企業での意義」

候補2. 経済産業省通商政策局アジア大洋州課長 杉田定大 氏：「アジアとの連携、アジアの動向」

なお、謝礼金に関しては、本部企画の形を検討頂くこととなった。

④に関しては、OR学会と共催の形で検討する。

(2) 学生アルバイト料について（長沢 氏）

長沢副支部長から、別紙資料 B に基づき、当支部における学生アルバイト料に関する提案があり、以下の件が承認された。

<承認事項>

当支部における学生アルバイト料（主に事例研究会、定例セミナー、総会などにおける補助作業）は、時給 1000 円とする。ただし、交通費を含むものとし、支払い区分は一般事務費とする。

注：資料A, Bについては、<http://www.jimanet.jp/office/branch/kansai/unei/giji.html> を参照